

地域医療拡充のための学習・交流集会

病院の閉鎖! 医師や看護師がたりない!

地域医療は大変な事態が続いています。

住民の実態や要求を反映した、いのちと健康を守る北海道医療計画に!

地域医療が深刻な中、必要な医療が受けられように、地域ぐるみでのとりくみも始まっています。今年、北海道医療計画や医療費適正化計画、道立病院事業改革プランなどの見直しの年ですが、2次医療圏の見直し(対象は図を参照)、道立病院の廃止や独立行政法人化なども検討されています。

住民が、どこに住んでいても必要な医療が受けられるような計画づくりと、地域医療を守り拡充するために、学習・交流集会を行います。

たくさんの方のご参加をお待ちしています。



講演 「社会保障・税一体改革と地域医療」



講師 長友 薫輝 氏

(三重短期大学准教授)

国は、「社会保障・税一体改革」で、医療費の適正化を強め、医療供給体制をさらに抑制しようとしています。

地域医療をめぐる国の政策や、地域医療を守る取り組みなどお話しします。

*講演後は基調報告や各地からの報告もあります。

資料代500円

道立江差病院

中田智明院長も

報告!



江差病院は、南檜山の地域

センター病院で、地域医療を守る取り組みもすすめています。しかし、2次医療圏見直し対象になり、独立行政法人化の検討対象にもなっています。

日時 2012年8月25日(土) 14時~17時

場所 北海道民医連会館 (札幌市北区北14条西3丁目1-2)

主催 地域医療と公立病院を守る北海道連絡会/北海道地域・自治体問題研究所

事務局 北海道社会保障推進協議会

電話 011-758-2648